

# 工 事 仕 様 書

- 1 工事名称 九州歯科大学学部棟直流電源装置用蓄電池更新工事
- 2 工事場所 北九州市小倉北区真鶴2丁目6番1号  
公立大学法人九州歯科大学学部棟地下電気室
- 3 工事期間 契約締結日から令和8年3月13日まで
- 4 工事項目 直流電源装置の更新
- 5 共通仕様 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、以下を適用する。  
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修  
「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)」及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和4年版)」
- 6 特記仕様等
  - (1) 直流電源装置仕様
    - ア 蓄電池は消防法に基づく蓄電池設備型式認定品を使用すること。
    - イ 整流器盤交換部品
      - 方式 : サイリスタ自動定電圧制御方式
      - 交流入力 : 3 P h 3 w 2 1 0 V 6 0 H z
      - 直流出力 : 1 2 0 . 4 V 3 0 A
      - 負荷電圧補償装置 : 1 0 A
      - 継電器 : N V R 0 × 1 個
      - プリント基板 : P S U × 1 個
      - プリント基板 : D P C × 1 個
      - プリント基板 : L M D × 1 個
      - プリント基板 : L C D × 1 個
      - プリント基板 : O R Y × 1 個
      - ヒューズ : F 0 × 1 個
      - 警報ヒューズ : P S U & A F × 1 個
    - 回路構成は、既設直流整流器盤 T R - S N T R 1 0 0 3 0 を使用するものとする。  
既設直流電源装置参考
  - ウ 蓄電池
    - 種類 : 制御弁式据置鉛蓄電池 (MSE 型)
    - 容量 : 3 0 0 A h ( 1 0 時間率)
    - セル数 : 5 4 セル
    - 外形寸法 (mm) : 総高さ (T H) 3 5 4 幅 (W) 1 7 0 長さ (L) 1 5 0

エ 蓄電池盤交換部品

サーミスタ×1本

THSツナギ線 : L2M-HVFF×4個

回路構成は、既設蓄電池盤05F285を使用するものとする。

オ チャンネルベースは既設品を流用とするものとする。

カ 装置内に使用されている部品一式メーカーは、既設と同等品であれば納入可能とするが、現場のおさまり、取合い等で機器及び材料の取付位置、工法等の軽微な変更は発注者と協議により行うものとする。

※納入品仕様については、承諾図において施工計画書作成前までに承諾を得るものとする。

(2) 自動制御用無停電電源装置仕様

ア 貯湯槽系統無停電電源装置

方式 : 常時商用給電方式

交流出力 : 500VA

回路構成は、既設制御盤RSB1-1を使用するものとする。

イ 貯湯槽系統無停電電源装置

RSB1-1 : 無停電電源装置 (5kVA以下)

方式 : 常時商用給電方式

交流出力 : 500VA

(2) 産業廃棄物等処理

ア 既設の整流器盤部品、蓄電池及び蓄電池盤部品のうち、交換し取り外した全ての部品は、イ～キの内容に従い処分すること。(参考資料:別紙単線結線図)

イ 発生材は事故等の原因とならないように、できるだけ速やかに場外へ搬出すること。

ウ 廃棄物の種類別に徹底した分別を行うこと。

エ 廃棄物の処理にあたっては、請負者が処理(分別、保管、収集、運搬及び処分)を行い、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「廃棄物処理法」という。)に基づき、適正に行うこと。

オ 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業とする許可を取得している者に委託すること。

カ 竣工時に廃棄物の種別ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真、マニフェストA票、B票、D票並びにE票の写しを添付した「廃棄物等処理報告書」を提出すること。

キ 使用済み産業用蓄電池は、広域認定に基づく処理システム特例制度にて適切に処理すること。

## 7 その他

- (1) 現場説明会は実施しない。現地確認が必要であれば下記まで連絡すること。  
九州歯科大学 経営管理部 財務管理課 093-285-3009
- (2) 既存蓄電池の取替え時期は本学及び附属病院の業務に支障がないよう調整する必要がある。これを念頭に置いた施工計画を立てること。
- (3) 保証について、工事完了後1年間は発注者の故意または重大な過失に起因する故障以外の不具について、無償でこれを保障するものとし、工事完了後1年間は納入機器の不具合及びトラブルに迅速に対応する体制を整えること。
- (4) 工事期間中は、本学及び附属病院の業務に支障がないようにすること。万一支障が発生する作業がある場合、都度発注者と協議すること。
- (5) 蓄電池の取扱いは「蓄電池設備整備資格者」免許保持者が行うこと。
- (6) 搬入路、設置場所及び什器等に損害を与えぬよう十分に注意するものとし、万一損害を与えた場合は受注者の負担において速やかに原状回復を行うこと。
- (7) 工事については、発注者の電気主任者と十分打合せを行い実施すること。
- (8) 本工事施工範囲は石綿（アスベスト）、無含有であることを確認している。本工事に係る調査結果の報告について、元請業者（受注者）は発注者から情報提供された本工事対象の事前調査結果を、石綿含有の有無にかかわらず建築物石綿含有建材調査資格者（特定調査者又は一般調査者）により北九州市に報告すること。
- (9) 本仕様書に記載されていない事項について、打合せの必要がある場合は、受注者決定後に別途協議すること。
- (10) 機器は承諾図の承諾後製作すること。
- (11) 支給品は本工事に必要な電力及び用水等とする。
- (12) 提出書類
  - ア 承諾図 2部
  - イ 施工計画書 2部
  - ウ 着工届 1部
  - エ 石綿調査登録結果 1部
  - オ 完了（竣工）届 1部
  - カ 完成図書 2部
  - キ 施工写真 2部